

	令和7年6月 社会教育委員会議 議事概要																
日 時	令和7年6月 23 日(月) 午前 10 時～正午																
場 所	吹田市役所 特別会議室																
出席者	(出席委員) 小早川委員、田尻委員、大嶋委員、尾崎委員、兵頭委員、澤田委員、杉山委員、知念委員、村田委員、山ノ内委員、和田委員 欠席委員1名 (事務局職員) <table> <tr> <td>地域教育部</td><td>二宮部長、堀次長</td></tr> <tr> <td>まなびの支援課</td><td>前田課長、太田課長代理</td></tr> <tr> <td>中央図書館</td><td>大平館長、桑名参事</td></tr> <tr> <td>文化財保護課</td><td>葉山課長、高橋館長</td></tr> <tr> <td>青少年室</td><td>国本室長、市場所長、田中参事、</td></tr> <tr> <td>青少年クリエイティブセンター</td><td>曾我館長</td></tr> <tr> <td>放課後子ども育成室</td><td>三住参事、芦田参事、大林参事</td></tr> <tr> <td>まなびの支援課(運営)</td><td>中村主査、関係員</td></tr> </table>	地域教育部	二宮部長、堀次長	まなびの支援課	前田課長、太田課長代理	中央図書館	大平館長、桑名参事	文化財保護課	葉山課長、高橋館長	青少年室	国本室長、市場所長、田中参事、	青少年クリエイティブセンター	曾我館長	放課後子ども育成室	三住参事、芦田参事、大林参事	まなびの支援課(運営)	中村主査、関係員
地域教育部	二宮部長、堀次長																
まなびの支援課	前田課長、太田課長代理																
中央図書館	大平館長、桑名参事																
文化財保護課	葉山課長、高橋館長																
青少年室	国本室長、市場所長、田中参事、																
青少年クリエイティブセンター	曾我館長																
放課後子ども育成室	三住参事、芦田参事、大林参事																
まなびの支援課(運営)	中村主査、関係員																
	◎会議の成立状況等報告 市社会教育委員12名のうち出席委員 11 名 吹田市社会教育委員会議規則第3条第 6 項の規定により会議は成立 傍聴者 なし ◎会議資料 <資料(P1～30)> ・吹田市社会教育委員名簿 ・吹田市吹一地区公民館及び吹田市吹一地区高齢者いこいの間建設工事(建築工事) ・令和6年度「太陽の広場」民間委託モデル事業の進捗について ・実施後援事業件数(令和元年度(2019年度)、令和4年度(2022年度)～令和6年度(2024年度)) ・令和6年 10 月～令和7年3月実施後援事業一覧 ・令和7年度 生涯学習吹田市民大学 第 54 回 関西大学講座の実施について ・太陽の塔の国の重要文化財の指定について ・令和7年度 第 42 回吹田青少年さつき音楽祭について ・バスケットゴールの寄贈 ・地域教育部各種予定 <別紙1> 令和6年度(2024 年度)実施事業 教育委員会の事務の管理及び執行状況の点検・評価報告書(案)(評価途中のため非公表) <別紙2> 太陽の広場委託モデル事業 アンケート結果(抜粋版)																

<別紙3>

・博物館に行こう

◎案件

案件1 吹田市吹一地区公民館及び吹田市吹一地区高齢者いこいの間建設
工事(建築工事)請負契約の締結について(P1~12)

案件2 令和6年度(2024年度)実施事業教育委員会の事務の管理及び
執行状況の点検・評価報告書について(別紙1)
(評価途中のため非公表)

案件3 太陽の広場委託モデル事業の進捗について(P13)(別紙2)

《委員》

太陽の広場に参加する子供は、入退室時間が親のスマートフォンに通知されるのか。
小学校の出入り口にカメラがついており、カメラの前を通過するとスマートフォンに通知
されるが、それと同じか。

《委員》

小学校のカメラによる通知は、各PTAが活動の一環として独自で行っているものであ
り、行政の活動ではない。

《青少年室》

太陽の広場については、民間モデル事業の山田第一小学校と江坂大池小学校のみ
入退室の通知がある。

案件4 地域教育部令和6年度下半期 後援について(P14~23)

案件5 所管からの報告

- (1) まなびの支援課:生涯学習吹田市民大学の開催についてほか(P24)
- (2) 文化財保護課:太陽の塔、国の重要文化財の指定についてほか(P25~27)
- (3) 青少年室:吹田青少年さつき音楽祭の開催について(P28)
- (4) 青少年クリエイティブセンター:バスケットゴールの寄贈について(P29)
- (5) その他:地域教育部各種予定(P30)

《委員》

博物館の入館数が少ないと感じた。立地条件もあるが、立派な施設なので、総合学習
等において、小中学校と連携し来館者が増えるような取組を考えてほしい。

《副議長》

青少年指導員会で、「全市一斉パトロール」という活動をしており、吹田東高等学校の
生徒260名と市内パトロールを実施した。また、公民館講座だと思うが、高校生が高齢
者にスマートフォンの使い方を教えるなどの活動があったと聞いている。このような地域
と青少年が関わり、交流できるような活動を増やしていくべきだと思う。

《議長》

以前、他市で公民館運営審議会委員をしていたことがあるが、近隣の高校や大学と活発に連携して公民館事業に取り組んでおり、非常に好評だった。吹田市でも実現できることだと思うので、是非検討してほしい。

地域教育部 部長挨拶

今期第1回目の社会教育委員会議となったが、各種の議題で各委員からの経験や専門的知見による意見等が寄せられ、大変ありがたく感じている。地域教育部が所管している分野は多岐にわたるが、近年の社会情勢により求められるニーズが変わり、課題が山積している。地域教育などの枠組みの変化をしっかりと捉え、再定義をして果敢に取り組む必要性を感じている。今後も各委員皆様から忌憚のない意見を頂戴し、様々な施策に可能な限り反映していきたい。